



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会花巻 823-9524 高知市丸の内 1-2-20 2017. 8. 6.  
 自 宅 872-9824 高知市福井町 1475-3 NO. 529

＝原水爆禁止世界大会の成功へ＝次々行動が。

平和を祈り  
 行動する夏

科学者集会在高知 (7/30)



戦後72年、原爆投下から  
 の長い年月を経て、今年に  
 記念すべき国連核兵器禁止  
 条約が生まれ、夏となりま  
 した。広島、長崎ごひらか  
 れる原水爆禁止世界大会を  
 成功させ、日本政府が国連  
 の核兵器禁止条約を批准す  
 るよう、大きなうねりがお  
 こっています。

そんな中、このたび科学者  
 集会在開催され、核兵器者  
 の救済と条約の締結をめ  
 ざす会となりました。

マニシマル諸島で5年  
 年3から5月に6回の核実験  
 があり、その放射能汚染は  
 広島原爆が5年の4月18  
 日、毎日爆発した量だとい  
 う事に、改めてびっくりす。

1965年5.58年では、67  
 回、広島原爆の72倍分の規模  
 また、米・英・仏・ソ・中の  
 大気圏核実験は、総計488回。  
 地下核実験は、200回以上に  
 及びます。

地球規模、グローバルな被  
 災に、広島、長崎、ビキニ、  
 マニシマル、チェルノブイリ、  
 福島の被害者が、国際的ネッ  
 トワークを作ること、国連の  
 「核兵器禁止条約」第9条に明  
 記された「負の影響への支  
 援、社会的経済的包容」を実  
 施させるために、各国政府が  
 条約批准をすすめるよう求めるこ  
 と、地球規模の環境汚染と人  
 類及び生命への長期的な脅威  
 と影響を明らかにさせること  
 の大切さが語られました。

8月13日付と20日付のニュースは、休みます。

2017. 7. 16 高知新聞 声ひろば

青年も「ヒバク」国際署名  
 集める行動に奮闘中。

広島、長崎の世界大会に、  
 一筆でも多くの署名をもって参加しようと、  
 青年たちでつくり代表を送る会で行動中。  
 今、あちこちで夏まつりが行われて  
 いるが、朝倉神社前での署名行動  
 では、次々と足を止め、署名に付き  
 る皆様に、かたて、力を貸すこと  
 と。広島、長崎の原水爆世界  
 大会には、「核兵器禁止条約」を採択  
 し、実地交渉会議のオブザーバ  
 (コスタリカ)や、日本人の国連軍縮上級  
 代表の中嶋 圭也も出席する予定にな  
 っています。学び、行動し、未来をつくり  
 ぬる夏です。

母百歳  
 清久美智子 69  
 (高知市潮見台)  
 高知市長さまから母宛て  
 の手紙が届きました。「百歳  
 を迎える方へのアンケート  
 ト」というものでした。そ  
 の中の2項目の答えは心に  
 刻みたい母からのメッセージ  
 でした。

「今までで一番うれしか  
 った出来事は何ですか。長  
 い長い沈黙の後、絞り出す  
 ように「生きて日本に帰れ  
 た事」と答えたのです。想  
 像もしていない答えに胸が  
 締め付けられました。

戦争という激動の時代に  
 翻弄された人生。収容所と  
 いう劣悪な環境の中、腕の  
 中で「お母ちゃん」の言葉  
 を残して死んでいった幼い  
 つの命。シベリアで病気に  
 なり捕虜収容所に返され

「それは長い事ばかり考  
 える事やねえ。短けれど深  
 い言葉です。改めて百歳の  
 母の人生、母の思いに家族  
 一同心を巡らしました。そ  
 の笑顔が消えないことを願  
 い、心を込めて自作の漢詩  
 を贈ります。

「二百不能成一場 雷雷  
 玉骨尚含香 児孫来實無量  
 大笑呵呵滿北堂(百歳  
 下すことない母の姿)

上記の声ひろばの切り  
 ぬきで、福井九条の会  
 方から、「お母さんによん  
 であげて」といったさま  
 ました。母は75ですから、  
 戦争中は今の中学生。師  
 範学校生。15年ほど前  
 に、戦争中の思いや、  
 絵に書いたこともありま  
 した。文章をよむお母に  
 わせて、「大変だったわえ  
 と」言っています。

てくてく  
 歩記 (526)